令和2年度ひまわりビジョン2023実施計画(南区区政運営方針)の取組結果

1 事業数

72事業(再掲の5事業を除く)

2 評価基準

5段階による自己評価(区独自基準)

	実 施 結 果
A	目標どおりまたは上回る成果があった
В	目標に近い成果があった
С	十分な成果があがらなかった
D	成果がほとんどあがらなかった(※感染症の影響による中止を含む)
E	感染症の影響により目標達成はできなかったが、内容を変更するなどして 事業目的は達成した

3 評価結果

めざすべき		施策	実施結果					
南区の姿		ル	A	В	С	D	Е	
災害に強く	1	自助力・共助力・公助力の向上を 進めます	6	1	1	2	4	
安心安全なまち	2	防犯・交通安全の啓発と環境整備を 進めます	2	0	2	1	0	
3.5	3	衛生的な環境を確保し環境にやさしい 暮らしに向けた取り組みを進めます	0	1	0	3	0	
だれもが	4	高齢者が健康に生きがいを持って 暮らせるよう支援します	1	0	0	3	2	
健康に	5	障害や認知症への理解を深め地域に おける支え合いを支援します	0	0	0	5	3	
香りとなより	6	生涯にわたる学びやスポーツを通した 生きがいづくりを支援します	2	0	0	1	4	
子どもがすこやか に育つまち	7	子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し子どもたち が安心して健康に育つまちづくりを進めます	3	1	0	3	3	
魅力あふれる	8	歴史や文化など地域の特色を生かした 魅力の向上を進めます	0	1	0	1	3	
まち	9	区民の交流や地域の担い手づくりを 支援し地域の活性化を進めます	1	1	0	0	2	
区政運営の 取り組み	10	区民サービスと区政に対する信頼性の 向上を進めます	3	3	1	0	2	
		合 計	18	8	4	19	23	

[※] 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、南区の区政運営においても、 多くの事業が中止等になりました。

令和2年度南区区政運営方針取組結果シート

【めざすべき南区の姿】 災害に強く安心安全なまち

施策1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1	防災意識啓発事業の実 施・支援	啓発事業実施回 数:90件	市が主催する催物(イベント等)に係るガイドライン等に従い、必要な感染防止対策を講じて、計61件の各種講習等を実施しました。結果的に、中止となった行事もありましたが、対象者に必要な書面や映像等を作成し、リモートによる啓発を行うなどして、啓発事業の継続を図りました。	E	総務課 南消防署
2	中学生への防災学習		被災地での活動経験が豊富な災害ボランティア団体へ業務委託し、南光中学校、新郊中学校、明豊中学校の3中学校において防災学習を実施しました。受講後のアンケートでは、94%の生徒が「内容を理解できた」と回答しています。	A	総務課
3	災害の記憶を未来へつな ぐプロジェクト		新型コロナウイルス感染症の影響により小学校の学芸会が軒並み中止となったため、伊勢湾台風演劇を上演することはできませんでした。そのため、学芸会を観に来た保護者用として作成した一般向け伊勢湾台風啓発用冊子は広く配布できませんでしたが、児童向けの学習用冊子は区内小学校4年生全員に配布しました。	D	地域力推進室
4	家具転倒防止対策の推進	家具転倒防止ボランティア等派遣件 数:30件	年度当初から一定期間、派遣を停止していたため、7件という結果でした。本来、戸別訪問事業でも当該啓発を行う予定でしたが、住居に立ち入ることへの理解を得ることが困難である状況を踏まえ、家具転倒防止対策の推進に関する広報については、前述した事業に代えて、学区連絡協議会等における講話や全戸配付である広報なごやを活用し、呼びかけを継続的に行いました。	E	総務課 南消防署
5	伊勢湾台風資料室と防災 コーナーの活用	防災関連事業の実 施回数:4回	伊勢湾台風資料室や防災コーナーを運営するほか、伊勢湾台風や防災に関する書籍や写真などを活用して、過去の災害や防災について知っていただけるよう、伊勢湾台風資料室企画展「伊勢湾台風と交通〜なにが断たれ、なにがつないだか〜」をはじめ、各種展示等を行いました。(実施回数:4回)	A	南図書館

6	地区防災カルテを活用した地域防災活動の推進	地区防災カルテの 話し合い実施学区 数:18学区	各学区においてカルテ実行委員会を組織していただきましたが、学区・区役所・消防署の三者による地区防災カルテを活用した話し合いが実施できたのは10学区に止まりました。ただし、学区の防災活動(訓練、講習会、住民啓発等)に関する打合せや、コロナ禍における避難所の避難スペースの検討など、学区の防災上必要な話し合いについては、その都度少人数・時間短縮等の感染症対策を行った上で実施しました。	С	総務課 南消防署
7	大規模災害時における地 域と事業所との支援協力 体制		新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点により地域活動が制限されるなか、新たに5件の覚書を締結しました。また、学区防災安心まちづくり委員長及び自主防災会長が、当該地域内の締結事業所の連絡先や窓口となる職員と調整が行えるように、全事業所の窓口担当者に連絡先を改めて確認して情報提供を行いました。	A	南消防署
8	南区地域防災マップ地震編の活用促進	南区地域防災マップ地震編へのアクセス件数(累計):7,000件	広報なごや南区版や防災の講習会などを通じ、閲覧や活用の呼びかけを行いました。サイトへのアクセス件数は、5,997件でした。	В	総務課
9	各種防災訓練の実施・支援	各種防災訓練の実 施・支援件数: 150件	学区や自主防災組織、町内会等による訓練について、参加者や実施内容を限定する等の提案を行い実施を呼びかけましたが、結果的に中止となる訓練が多く、27件の実施となりました。(総合水防訓練、総合防災訓練、医療救護所訓練、災害ボランティアセンター設置訓練、障害者避難所体験訓練は、緊急事態宣言等の影響により中止) 訓練を行えない場合は、講習会の開催や、今後の訓練効果を高めることを主な目的とした資料の提供等の方法を提案し、コロナ禍においても地域の防災活動が継続されるよう努めました。	D	総務課 南消防署
10	区役所の防災機能の充実	避難所担当職員が 現地確認を行った 避難所数:18か所	区役所職員の災害対応力向上を図るため、区本部運営訓練や消防訓練、全職員向けの防災研修などを実施しました。避難所担当職員による避難所の現地確認については、コロナの影響により規模を縮小して実施した(12か所で実施)ため、コロナ禍における避難スペースの作り方や新たに配備された衛生用品などの備蓄物資について、研修等の場を活用して職員へ周知しました。 また、区内の防災関係機関に対し、区本部運営訓練に招待したり共同で訓練を開催したりすることにより、積極的に連携を図るようにしています。	E	総務課

11	南海トラフ巨大地震に備 えた河川堤防の耐震対策	山崎川堤防におけ る耐震対策工事の 実施:実施	山崎川堤防の耐震対策工事を実施しました。	A	南土木事務所
12			配水管の布設後の経過年数や埋設されている土壌の腐食性等から老朽度を 評価し、更新優先度の高いものから計画的に更新及び耐震化を実施しまし た。また、名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や 地域防災活動拠点等へ至る配水管について、優先的に耐震化を実施しまし た。	A	上下水道局
13	下水道による浸水対策		南区呼続四丁目地内始め南区内各所において、改築・更新にあわせた下水管の能力増強を実施しました。また、内浜ポンプ所の改築・更新にあわせた増強に向けた工事を進めています。	A	上下水道局
14	地域と連携した防災・減 災力の向上	防災訓練等への参 加:実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種防災訓練への参加はできませんでしたが、こうした状況においても「自助・共助」に関する行動について知っていただくため、令和3年度以降配布するためのリーフレットを新たに作成し、あわせて局公式ウェブサイトにも掲載しました。	E	上下水道局

施策2 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます

事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1 地域の自主防犯活動の支 援	ロールの実施回	青色回転灯パトロールは54回実施し、特にコロナ禍における特殊詐欺の注意を呼び掛けました。また、地域の防犯行事に参加し、防犯にかかる呼びかけを行いました。街頭犯罪抑止環境整備事業の関係では、区政を通じて募集したところ、防犯カメラについては2団体、LED防犯灯については、26団体から申請がありました。	A	地域力推進室
2 防犯意識の啓発		コロナ感染拡大防止による活動自粛が相次ぎ、実施回数は13回でした。生活安全市民運動の期間において、啓発品を配布し注意を促す防犯キャンペーンを行ったり、年金支給日に金融機関におきまして、高齢者に対し特殊詐欺にかかる注意喚起を行いました。また年間を通し、南警察署と連携した各種キャンペーンやイベントも実施しました。	С	地域力推進室

3	地域との協働による交通 安全啓発活動	ふれあい給食や子 育てサロンでの啓 発活動実施回数: 21回		D	地域力推進室
4	高齢者や子どもへの交通 安全対策	活動同粉,44同	コロナ感染拡大防止のため、地域での交通安全にかかる行事の開催はほとんどありませんでしたが、一部の幼稚園等において感染防止対策の上で交通安全教室を実施した際に反射材を配布しました。他には、街頭キャンペーン実施時に反射材を配布したり、一部の小学校に対して全児童分の反射材を配布しました(活動回数は計14回)。	С	地域力推進室
5	交通安全施設の整備		国道247号や未就学児が日常的に利用する経路や区内の信号交差点の巻込み部などに防護柵を設置したほか、区内の区画線の整備や引き直しの実施、通学路検討会の要望を受け、施設の点検や対策工事を実施しました。なお、令和2年度の交差点のカラー化の対象箇所はありませんでした。	A	南土木事務所

施策3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
-		清掃活動実施学区 数:全学区	全市でクリーンキャンペーンの日を定め、学区で実施するものとしては、 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の判断により中止となりました。	D	地域力推進室
4			多くは新型コロナウィルス感染拡大防止や緊急事態宣言の発令等に中止となったが、野外で行いソーシャルディスタンスの確保が可能な一部の自然観察会は宣言解除後に行いました。(参加者数:26名)	D	公害対策室
· ·		環境教育・啓発活動の実施回数:12回以上		D	南環境事業所

4		キャンペーンの実 施回数:20回以上	緊急事態宣言の発令により狂犬病予防集合注射が急遽中止となったことから、会場での中止案内と併せて飼主のマナー向上啓発活動を行いました。また、地域で愛犬パトロールを実施したり、手続きのために窓口へ訪れた飼主に対し啓発を行いました(啓発キャンペーン実施回数:18回)。また、飼猫の身元表示のための首輪を作成し、窓口で配布しました。	В	保健管理課
---	--	-----------------------	--	---	-------

【めざすべき南区の姿】 だれもが健康に暮らせるまち

施策4 高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1	南区シニアが元気になる プロジェクト	利用グループの満 足度:80%以上	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止しました。	D	保健予防課
2	「スマイル体操みなみ」 等の普及	区民が主体的に運営する体操の集まりがある学区数: 15学区	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止しました。	D	保健予防課
3	高齢者へのマフラーの贈 呈	マフラー贈呈者 数:80人	コロナ禍の影響の中、名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校の協力のもと 南区老人クラブを通じて区内在住の高齢者へ80本のマフラー贈呈を行いまし た。マフラーを受け取った高齢者からの感謝の手紙を区が高校生に届けまし た。 区はその活動を称え、名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校家庭クラブに 感謝状を贈呈しました。	A	福祉課
4	元気な高齢者を支援する 取り組み	各種行事参加者 数:1,200人以上	コロナ禍の影響で予定していた行事の多くを中止せざるを得ませんでした。 〈中止とした行事〉 グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、健康づくり体操教室、ニュースポーツ大会、趣味の作品展、さわやかウォークへの参加 〈縮小開催した行事〉 老人福祉大会(マフラー贈呈式)	D	福祉課

5	福祉情報コーナー(仮 称)の整備(第4次地域 福祉活動計画)	「ふくし情報コーナー」が新型コロナ特例貸付受付のためにスペースを確保できず、他の情報発信の方法を検討しました。社協ホームページをリニューアルするほか、各学区の地域福祉活動をまとめた事例集「すいしんきょう活動チャレンジ」を発行し、コロナ禍でも工夫して取り組んでいる地域福祉活動を発信しました。	E	社会福祉協議会
6		コロナ禍で高齢者サロンは中止となりました。外出自粛や外出機会の減少に伴う心身機能の低下を防ぐため、「チャレンジ!みなみシニアクイズラリー2020」を南区地域包括ケア推進会議、認知症専門部会と協働で開催しました。また、大同大学の学生と、孤立している高齢者にリモートで似顔絵を届ける取組みを行いました。高齢者孤立防止対策部会では孤立死防止について話し合いました。	E	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会

施策 5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します

事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1 障害者差別や虐待の防止に向けた取り組み	活動同粉・4回	新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等の中止により啓発活動は行うことができませんでしたが、毎月、継続的に各関係機関と虐待差別防止会議を開催し虐待差別の予防と迅速な対応を図りました。	D	福祉課 保健予防課
2 地域で支えあうまちづく り事業	参加者の満足度: 90%以上	新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが開催できませんでしたが、南区自立支援協議会の各専門部会で研修等、可能な限り実施することができました。	D	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
	ショッピングセン ター等での販売イ ベント回数:3回	新型コロナウイルス感染症の影響によりショッピングセンター等での出張 販売イベントは行うことができませんでしたが、区役所内で行う「ひまわり 横丁」にて市民の方に授産製品の販売をすることができました。	D	福祉課社会福祉協議会
4 精神障害者家族教室の開 催	「家族教室」の開 催回数(年間): 12回	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止しました。	D	保健予防課

5	地域のみんなで話す会	地域のみんなで話 す会実施学区数: 4学区	新型コロナウイルス感染症の影響から、地域住民が集まる会議の実施は困難であったため、令和2年度の新たな学区の実施はできませんでした。実施学区数は令和元年度までに実施した2学区に留まりました。	D	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
6	包括的な相談支援体制の 構築	区内連絡会議の開 催回数:3回	制度の狭間に陥る世帯や複合的な課題を抱えた世帯の相談を40件受理し、アウトリーチや多機関協働によって支援につなげました。関係各課や関係機関によって構成する南区連絡会議については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により1回の開催にとどまったが、進捗状況の確認や情報共有、課題等について話し合いを行いました。	E	社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課
7	地域包括ケアシステムの 普及啓発	みなみシニア大集 合!参加者の満足 度:90%以上	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、高齢者が一堂に会するイベントを実施する代わりに、三密を避け分散して取り組めるイベント「チャレンジ!みなみシニアクイズラリー2020」を開催し、地域包括ケアシステムの普及啓発、高齢者の外出促進、認知症の理解及び知識の普及啓発に取り組み、438名の方に参加していただきました。	E	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
8	高齢者を見守る地域づく り(再掲)		再掲のため割愛(施策4 事業6を参照ください。)		福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
9	認知症になっても安心し て暮らせるまちづくり	認知症サポーター 養成講座受講者 数:700人	認知症専門部会を開催し課題について話合い、認知症関連施策の推進に努めました。認知症サポーター養成講座は新たに理美容店等へも実施しましたが、受講者数は191人に留まりました。「チャレンジ!みなみシニアクイズラリー2020」へ認知症関連情報を掲載し普及啓発に努めました。	Е	福祉課 保健予防課

施策6 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1	上海にわたる誌書活動 め	数と は の 合計):	1 101 = 1 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	E	南図書館

2	保健センター乳幼児健診 における「読み聞かせ」 事業	読み聞かせ事業の 実施:実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は「読み聞かせ」 事業は中止しましたが、3種類の絵本の紹介冊子と図書館の利用案内の配布 を行いました。	D	南図書館 保健予防課
3	伊勢湾台風資料室と防災 コーナーの活用(再掲)		再掲のため割愛(施策1 事業5を参照ください。)		
4	生涯学習の場づくり	南生涯学習セン ター利用者数: 87,000人	新型コロナウイルス感染症対策のため5月末まで休館し、再開後も貸室の 定員を従来の半分にしました。また、前期の講座・事業、まつり等は中止し ました。そのため利用者数は50,505人にとどまりましたが、感染防止対策を 徹底し、Zoomを活用した講座開催やまつりに代わるロビーでの作品展示な ど、学習機会の提供に努めました。	E	南生涯学習セン ター(教育委員 会生涯学習課)
5	生涯スポーツの推進	スポーツイベント の参加者数: 3,350人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、区主催のスポーツイベントはすべて中止となりました。生涯スポーツの推進として、保健センター等と協力し、区役所職員出演の自宅でできる「スマイル体操みなみ」動画を作成し、配信しました。 ユニバーサルスポーツボッチャ・ディスゲッター 9 等貸し出し用の物品や貸し出しの体制を整え、団体に貸し出しました。	E	地域力推進室
6	みなみウォーク2020	参加者の満足度: 96%以上	コロナ禍においても、区民が健康づくりとしてのウォーキングを行うきっかけづくりの場を提供するため、開催期間は12~3月、コース、撮影対象の史跡を設定し、各自が自由な時間に歩いていただく分散型のウォーキングイベントを開催しました。参加者アンケートの満足度は90%でした。	E	地域力推進室
7	地域の運動・スポーツの 振興	地域スポーツ指導 派遣回数:33回	社会福祉協議会等からの依頼を受け、計23件延べ71回スポーツ指導者を派遣して運動指導等を行いました。コロナ禍の中で多くの地域機関・団体からのスポーツ指導者の派遣依頼が少なくなりましたが、要請に応じて地域での運動・スポーツの機会を提供しました。 また、緊急事態宣言等で外出自粛生活が余儀なくされる中、(公財)名古屋市教育スポーツ協会HPから「家庭でできる各種運動」をYouTube配信しました(日本ガイシスポーツプラザ職員が出演・制作)。	A	日本ガイシ スポーツプラザ

1 X	第20回アジア競技大会の PR	機運醸成:実施	水泳・飛込み競技の会場となっているガイシアリーナで、「競泳マスターズ水泳教室」「飛込み教室」「タイムに挑戦」事業を開催しました。「タイムに挑戦」事業では、水泳競技大会と同様に計時・ジャッジシステムを使用し、タイムの計測会を行いました。 また、アジア競技大会組織委員会制作のポスター・チラシを掲示・配架することに加え、ロビーのデジタルサイネージでプロモーションビデオを常時放映し機運醸成を図りました。	A	日本ガイシ スポーツプラザ
-----	--------------------	---------	--	---	------------------

【めざすべき南区の姿】 子どもがすこやかに育つまち

施策7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1	妊娠中からの子育て支援	妊娠届出時等の面 接実施率:100%	感染症対策を行いながら、妊娠届出時等の面接を100%実施しました。	A	保健予防課
2	新生児・乳児期の家庭訪 問	新生児・乳児訪問 の実施率:100%	新生児・乳児訪問は、感染症対策を行いながら、全数を実施しました。 地域の主任児童委員が実施している赤ちゃん訪問は、希望者には面会せず にポスティングのみとするなどして、南区の子育て支援情報を提供しまし た。	A	民生子ども課 保健予防課
3	「イマドキの子育て・孫 育てBOOK」の発行	配布冊数:1,000 冊	主任児童委員による赤ちゃん訪問時や関係機関に1,000冊配架しました。	A	民生子ども課 保健予防課
4	子育て相談や教室の開催	参加者の満足度: 92%以上	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業の実施を見合わせました。 育児不安の母への相談事業「安心ママ」のみ開催しましたが、利用者はいなかったため満足度を図るアンケートは実施しませんでした。	E	保健予防課
5	保留児童を減らす取り組み	保留児童減らし隊 の出張相談回数: 28回以上	新型コロナウイルス感染症対策により、地域子育てサロンが中止となったり、子育て支援拠点での相談会が中止となるなど、出張回数が激減しましたが、広報なごやや関係機関を通して周知を行うなど、保護者の皆さまに情報が行き渡るよう情報発信をしっかりと行いました。(出張回数:10回)	E	民生子ども課

6	わくわく子育てまつり	来場者数:859人 以上	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止しました。	D	民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会
7	地域子育でサロンの支援	地域子育てサロン への講師派遣回 数:60回	新型コロナウイルス感染症拡大により地域子育てサロンの中止が相次ぎましたが、一部の学区サロンでは消毒等の対策を徹底した上で開催しており、 希望する学区サロンに対して講師派遣を行いました。 (派遣回数:9回)	E	民生子ども課 保健予防課
8	出張子育てサロンみつば ちでの子育て支援講座	参加者数:885人 以上	新型コロナウイルス感染症拡大や、予定していた会場がコロナウイルスの ワクチン接種会場となり使用できなかったことにより中止しました。	D	民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会
9	保健センター乳幼児健診 における「読み聞かせ」 事業(再掲)		再掲のため割愛(施策6 事業2を参照ください。)		南図書館 保健予防課
10	子育て困難世帯への対応と支援	「ミオーの夏休 み」参加者数:の べ30人以上	子育て困難世帯に対して、コロナ禍においても電話や訪問等により状況把握に努めるとともに、関係機関と密に情報共有を図りながら、きめ細やかな支援に努めました。また、「ミオーの夏休み」については、内容も変更し、例年通り夏3回、冬春各1回実施しました。(参加者数:のべ5人)	E	民生子ども課 保健予防課
11	こども職人工房	参加者の満足度: 99%以上	令和2年8月初旬に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、小学生約70名と高校生約30名が参加するため、密を避けにくい、高校の専門的な工具や機械を使用するため、リモート開催等ができないと判断し、開催を中止しました。	D	地域力推進室

【めざすべき南区の姿】魅力あふれるまち

施策8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署	
1	南区魅力発信ブック	新たな魅力を発見	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、区民の方が一堂に会する検討チームを設置するかわりに、極力三密を避ける形で適切な感染症対策を施したうえで、区民の方へのインタビューやアンケートなどを実施し、発見した地域の魅力などをまとめた南区魅力発信ブックを作成しました。	E	企画経理室 地域力推進室	
2	みなみウォーク2020(再 掲)		再掲のため割愛(施策6 事業6を参照ください。)			
3	こども職人工房(再掲)		再掲のため割愛(施策7 事業11を参照ください。)			
4	区の花ひまわり事業	ひまわりの種ま き・収穫体験に参 加した保育園の満 足度:100%	新型コロナウイルス感染症の影響により、ひまわりの種まき・収穫体験を 行うことができませんでした。	D	地域力推進室	
5	Mioo(ミオー)を活かした 区のPR	ミオーの地域イベントへの参加回数:70回	新型コロナウイルス感染症の影響による各種イベント等の中止や、感染拡大防止の観点からミオーの着ぐるみの貸出を一時停止していたこともあり、ミオーが地域で開催されるイベントに参加した回数は7回でした。なお、区内小学校の卒業生にミオーをデザインしたクリアファイルをプレゼントしました。	E	企画経理室	
6	文化芸術活動の推進	の参加者数:	春及び秋のいけ花展、趣味の園芸展については、感染症感染拡大防止の観点から中止としました。区民美術展については、感染症対策を講じて展示を行ったほか、「南区民まつり@ONLINE」においてリモート美術展として、審査会の様子や上位優秀作品の映像を配信しました。(リモート美術展動画再生回数4,184回)	В	地域力推進室	

7	みなみシニア吹奏楽団の 運営 定期演奏会の参 者数:1,050人	コロナ禍に伴う劇場の臨時休館により4月~5月は定期演奏会を含むすべての活動を中止しましたが、6月からは感染防止対策を取った上で、早期に活動を再開しました。また、参加予定のイベントが軒並み中止になるなど、これまでと同様の活動が制限される中、SNSでの情報発信や動画配信に取り組みました。	E	南文化小劇場	
---	--	--	---	--------	--

施策9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
	1 南区区民まつり	来場者の満足度: 95%以上	スポーツをメインテーマとした区民まつりの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、現地開催を実現させることはできませんでした。しかしながら、コロナ禍における区民まつりの実施を検討し、ライブ配信によるオンライン開催を実現しました。視聴した方の満足度は86%でした。	E	地域力推進室
4	地域の魅力発信と住民の 2 地域デビュー(第4次地 域福祉活動計画)	アンケート回答 数:500件	令和元年度に回答いただいた結果をもとに魅力発信や地域デビューの手法 を検討する予定でしたが、コロナ禍においては集合形式での交流活動を行う ことができず新たな地域デビューの形を模索しました。寄付を通じた新たな 地域参加の仕組みである「善意をつなぐプロジェクト」を立ち上げました。	E	社会福祉協議会
,	3 学区の花事業「学区に花 を咲かせよう」	学区の花事業によ り植栽活動を行う 団体数:15団体以 上	例年どおり学区の花等の植栽活動の補助を行いました。参加を希望した団体数は16団体でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により2学区が植栽を中止したため、最終的な参加団体は14団体でした。	В	地域力推進室
2	4 地域課題研究会	研究会による連携 事業件数(累 計):1件	大同大学や関係行政機関と連携・協働し、それぞれのノウハウを活かしながら地域課題の解決をめざすため、地域課題研究会を設置し、防災と交通安全の2つの分野で地域課題の解決に向けた調査・分析など検討を開始しました。	A	企画経理室

区政運営の取り組み

施策10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます

	事業名	目標	取り組み結果	評価	担当部署
1	接遇の向上		外部講師による「クレーム対応研修」を実施するとともに、所属ごとに接遇リーダーを決め、研修内容をフィードバックするなど、区役所全体で接遇の向上に努めました。また、フロアーサービス員を配置し、区役所内の窓口案内や申請書類等の記載方法の説明を行いました。フロアーサービス員には、行事予定表を渡すなど、お客様に的確に案内できるようにも努めました。(窓口アンケートの満足度:96.6%)	В	全課・室
2	窓口状況サイト及びお呼 出メールサービスの導入	サービスの導入:	令和2年7月より、来庁前に窓口の待ち人数等の混雑状況を把握できる窓口混雑状況サイトや待ち時間を窓口以外でも過ごすことができるお呼出メールサービスの運用を開始し、窓口の混雑緩和を図りました。さらに、令和2年12月からはマイナンバーカードの窓口にも拡大しています。	A	市民課
3	快適な庁舎環境の整備	Wi-Fiの設置:実 施	お客様が駐車場をスムーズに利用できるよう、サイン表示を改修するとともに、駐車場警備員を配置しました。また、お客様が待ち時間を快適に過ごせるよう、1階フロアーに公衆無線LAN環境(FreeWi-Fi)を整備しました。	A	総務課 市民課
4	ひまわり会議		区民の方々の区政への参画を推進するため、区政全般に関する意見聴取の場として、例年ひまわり会議を開催しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より会議形式の開催を中止し、書面送付としました。	E	企画経理室
5	区民アンケート	区民アンケートの 実施:実施	令和2年10月に、区民の方々の意識や行政ニーズなどの把握のため、無作 為抽出した18歳以上の区民2,000人を対象とした区民アンケートを実施しま した。なお、アンケート回収率は48.4%でした。	A	企画経理室

6	学区担当制	地域行事への一人 当たりの平均参加 回数:12回以上		E	企画経理室
7	SNSを活用した区のPR	ミオーの Instagramのフォ ロワー数:100人	令和2年7月下旬よりミオーのInstagramの運営を開始し、区内の歴史的・ 文化的資産や風景などを撮影した写真を31回投稿し、地域の魅力に関する情報などの発信に努めた結果、ミオーのInstagramのフォロワー数は82人になりました。	В	企画経理室
8	みなみカップの開催(業 務改善への取り組み)	全課・室での業務 改善の実施:実施	区役所の各課・室が業務改善の発表を行う「みなみカップ」を開催し、その中での優秀2事例を南区代表として、名古屋市の改善事例発表大会「なごやカップ2020」に推薦した結果、市民課が市民サービス向上部門最優秀賞・審査員特別賞・まるはち賞(職員投票最多得票)、総務課が市民サービス向上部門推進賞をそれぞれ受賞しました。	В	全課・室
9	情報の適正な管理と保護	個人情報漏えい発 生件数:0件	外部講師による「事務処理誤り防止研修」を実施することによって、事務処理誤りのケーススタディ、事務処理誤りを引き起こすリスクの特徴及び防止策に必要な手法等について学び、各課内において周知し実践することを図りました。また、各課で定めている「情報保護及び管理の方法の定め」及び「事務処理誤りのリスク対応策」を再確認し、適切な情報の管理に努めました。しかし、個人情報の漏えいにつながった事務処理誤りが3件発生しました。	С	全課・室